

<別紙様式>

岐阜県地域学校協働活動事例報告書

◆市町村名

◆本部名（類似の仕組みを含む）

恵那市

武並地域学校協働活動推進委員会

◆組織図

武並地域学校協働活動推進委員会(18名) *印は学校運営協議会に参加			
*顧問	自治連合会長(地域自治区運営会議会長)	*委員	PTA会長
*顧問	藤区協議会長	*委員	民生児童委員
*顧問	竹折区協議会長	*委員	民生児童委員
*顧問	校長	委員	市民三学武並委員会委員長
*委員長	学校運営協議会会長(推進員)	委員	まちづくり町民会議代表
副委員長	学識経験者(元校長)	委員	青少年育成町民会議会長
*副委員長・事務局	コミュニティセンター 三学塾塾長	委員	消防団団長
*副委員長	放課後子ども教室	委員	壮健クラブ会長
*学校代表	教頭	事務局	振興事務所長

◆推進員等人数

	有無	人数
地域学校協働活動推進員	○	1
コーディネーター	○	4
学習支援員	○	40
協働活動支援員	○	65
協働活動サポーター	○	50
その他ボランティア	○	65

◆活動の対象となる学校

恵那市立武並小学校（平成30年よりコミュニティスクール）

◆推進員等（コーディネーター）の立場・活動

○本委員会は「学校運営協議会」が検討、協議し、決定した目指す子どもを育てるための諸活動の実行組織として令和3年に立ち上げられ、委員は18名（コーディネーター4名）で構成されている。
 ○コーディネーターのうち、委員長(学校運営協議会会長を兼務)と三学塾塾長(公民館長)が学校や地域とのパイプ役を担っている。活動は「こんな子どもになってほしい」という願いをもって取り組むことを大切に、各種会議や活動の準備、委員や地域住民との連絡調整など、様々な協働活動の推進を担っている。

◆活動の内容

内 容	実施	主な協力団体 等	場 所		
			授業内	授業外	地域
①学びによるまちづくり・地域課題学習・郷土学習（自然体験活動）	○	中山道保存会、道笛保存会、市民三学委員会	○		
②地域の行事、ボランティア活動	○	青少年育成町民会議、子ども会、自治連合会		○	○
③学校に対する協働活動（安全、防災、環境整備など）	○	青少年育成町民会議、見守りボランティア委員会、交通安全協会、地域安全指導員、消防団、自治連合会、地域協議会、PTA	○	○	○
④学習支援（放課後子ども教室など）	○	放課後子ども教室（そうSUNクラブ）、学校ボランティア(算数、ミシン、読み聞かせ)、上の洞げんきクラブ	○	○	
⑤家庭教育支援活動					
⑥スポーツ・部活動支援					
⑦その他（ ）					

◆活動保険

	有・無	料 金	保 険 名
児 童 生 徒	有		日本スポーツ振興センター、イベント保険
推進員・ボランティア等	有		日本PCA学校支援者補償制度、ボランティア保険

◆活動の工夫や効果

○「武並地域学校協働活動の運営」
 本委員会では、地域の様々な子どもと地域に係る活動や主催団体、参加者等を集約したうえで、計画的な活動実施がされている。また、年度末には活動実施状況の報告を行なうなど、PDCA サイクルでの運営がなされている。

○「広報たけなみ」による広報活動
 まちづくり町民会議が発行する広報誌に「武並地域学校協働活動推進委員会から」のコーナーを設け、毎月の学校と地域の協働活動の情報発信（活動の評価や活動予告、ボランティア募集等）を行っている。

○「各活動の準備・見届け・評価」
 複数のコーディネーターによる事前準備や、活動の見届け、評価が丁寧になされている。

○活動事例 「地域みんなでラジオ体操」
 小学生が「おさそいチラシ」と「ラジオ体操カード」を全戸に配布し、子どもだけでなく地域住民も参加できる大イベントに発展した。活動開始から2年目。コーディネーターが学校や地域とのパイプ役となり、毎朝の現地視察や呼びかけを行った結果1日平均270名が参加。



<見守りボランティア感謝の会>

◆問い合わせ先

担当課・係	恵那市教育委員会 生涯学習課
連絡先	0573-22-9183